

おしえて！ 汐見先生！

長年、府中市子ども・子育て審議会の会長として府中市の子育て行政にご尽力いただいている汐見先生に、府中市の特徴や子育て支援についてなど、いろいろお話を伺いました。

汐見稔幸プロフィール

1947年 大阪府生まれ。東京大学名誉教授、日本保育学会会長、白梅学園大学名誉学長。平成27年から府中市子ども・子育て審議会の会長を務め、府中市の子育て施策の立案等に携わっている。
NHKのEテレ「すくすく子育て」に出演し、子育て中のパパ・ママに絶大な人気を誇る。

汐見先生から見た府中市ってどんなまちですか？

府中市のことを全部分かっているわけじゃないんですけどね、僕ら外から見ていて、まずすごい歴史のあるまちというのが一番の印象なんですよ。江戸というか東京というのは意外と歴史は浅いんですね。もともと家康が来た時というのは、23区あたりは住めるところではなかったんです。今みたいに利根川がきれいに流れているわけではなかったの、雨が降ったらどこに流れるのか分からなくて、上からも下からも水が流れてくるので、農業をやっている人にとってはとても不安定なところでした。このままでは住めないということで、武士たちが自分たちで土を運んで水を出してどんどん住めるまちに変えていったんです。ものすごく努力して改造をして住めるようにしていったのが江戸時代。ところが府中の地域は住めたんです。だから何百年も前から実はここに拠点があった。そういう意味では今、東京と言われている地域の中で、ある意味で一番古い歴史を持っているのが実は府中なんです。それが一つと、あと、府中市は自然を活用したような公園とか緑地がすごく豊か。僕はいくつかの府中市の保育園に関わっているんですけどね、みんな散歩に出るんです。そうすると、ちょっと行けば公園とか緑地があって、至る所で季節を感じながら遊ぶことができるんです。

汐見先生は自然の大切さについてはどう思いますか？

僕自身は保育のことを専門にやっているけれども、人間がどんどん自然から離れて生活するようになって、自分が自然と上手に共生していかないと命を永らえられないんだということを忘れてきているわけ。自然の中で自然を生かしながら生かされながら生きるとかね、自然を活用して、自然の中で面白い体験をしてみるとか、そういうことがだんだんできなくなってきたんですよ。

例えば、木ってね、人間と同じでウイルスやバクテリアで殺されてしまうことがあるんです。それで、自分で自分を守るためにいろいろな成分を放出して自分に害のあるものを追い出したり殺したりしているんです。その成分をまとめてフィトンチッドって言っているんですが、それが森に入ると森の中にあふれているわけです。ヒノキだったらヒノキチオールって言う独特の匂いのする成分を放出しています。森の中を散歩すると人間はそれを取り込めるんですよ。そうすると人間の体を浄化してくれる。森の中はフィトンチッドであふれていて空気が浄化されているわけです。だから、森の中の空気を吸うと、空気がおいしいどころじゃなくて、実はものすごくいろいろなものを得られているんです。それを沐浴と言って、森を歩くだけである程度健康になるわけです。それに限らず、森を歩くと、森の匂いや風を感じたり、木漏れ日がきれいなことに気が付いたりなど本当の森を体験できるじゃないですか。

直接に体験することによって、自然を理解することができる。テレビでいくら新緑がきれいですねって言うても目と耳だけの情報ですよ。体験というのは五感を全部使うんです。触覚とか嗅覚とかも。で、その方が実は人にとって大事な感覚で、そうやって覚えたものは一生消えないんですよ。それが人間のいわば知恵になる源なんです。だからね、自然はきれいだけど怖いところもあるんだよとか、子どもたちは直接に五感をいっぱい使って色んなことを体験して、感情を豊かに働かせることによって分かっていく。感情で自分が体験したことが良いとか悪いとかって価値づけていくわけですね。だから、感情が豊かに湧かないような体験をしたとしても本当には分からないですよ。

あと、土に触ると体にたまったプラスイオンが放出されてマイナスイオンが出るでしょ。それがストレスがなくなるということ。そういうことがまったくないと気が付かないうちにすごいストレスがたまっているんです。日常的に土に触れる、自分で小さな花壇を作るとか、小さな畑をして土に触れるなど、そういうことがこれからは当たり前だっていう風に変えていかなければいけないと思っています。



生き生きと楽しく暮らしていくために、 地域の子育て支援に今、何が必要だと思いますか？

今、お母さん方で、子どもの頃の経験から目立つのはよくない、できるだけ目立たないようにすることが身を守る方法だと思う人が増えてきているんですよ。嫌なことをされて、やめてよって言える人はいいいんだけど、なかなか言えないし、だから空気を読まないとだめよってなっちゃって。

でもね、空気を読む力こそがコミュニケーション能力なんだっていうのは日本くらいだよ。いかに相手に自分の考えを上手に伝えて、相手にちょうどいいようにかみ合わせていくかということがコミュニケーション能力なんだということにはなっていないわけ。自分の本音を言ったら大変なことになると思っているから、結局、自分が人にどう思われるかばかりに関心を持ってしまう。それで、母親になって人と集まることがあっても、本音なんて言えないわってなる。寂しいから人の集まる場に行くんだけど、自我の真ん中に来ないような表面上の言葉でお互いやり取りをしていて、寂しさみたいなものは解消していないわけ。だからちょっと違う論理・倫理が通用する集まり、僕はそれを縁作りって言っているんだけど、昔の地縁血縁の「縁」が必要だと思っています。

昔の地縁血縁の時代はあまり気を遣わなくてね、風邪をひいていたら「なんかあったの？」って声を掛けてくれたり、「今日はうちで晩御飯食べさせてあげるから」と面倒を見てくれたり、そういうのが当たり前だったんです。本音でしゃべったら、ちゃんと本音で受け止めてくれるっていうね、そういう度合いがすごく高いのが地縁血縁だと思います。

今は地縁血縁をなくしちゃったわけですね。人と人が隣近所にいるようできて心はあんまり触れ合っていないっていうか、やっぱり孤独感、孤立感がすごく強いんだと思います。今までは一生懸命自分を出さないようにしていたけれども、ここではそんな必要はない、これを言ったらみんな「わはは」と笑ってくれるのよとか、そういう風な自分の本音を出しても「わはは」と笑ってくれるような関係性が必要なんです。

僕らの頃は、保育園の親たちが金曜日とかにしょっちゅう集まって、「みんな集まって食べてるからおいで、何も持って来なくていいから」って呼びかける、そういうのが当たり前だったんですよね。保育園の同じクラスの親だとかはそうやって結びつく口実になっていた。

だからまあ縁づくりっていうのもね、難しいけどこれからの子育て支援の大きな、そして分かりやすい課題だと思いますね。

子育て支援施設のご紹介

子育て世代包括支援センター「みらい」



府中市宮町1丁目41番地
フォーリス3階
開館時間：午前10時～
午後6時



未来を創るのはみんなのチカラ お子さんを応援します

母子健康手帳の交付、乳幼児の各種健診を行っているほか、子育てやご家庭に関するお困りごとなどの相談ができます。

●相談担当（042-319-0072）
保健師、公認心理師、社会福祉士、精神福祉士等が、“子育ての悩みや養育困難などを抱える家庭”の支援をいたします。（子どもと家庭の総合相談／虐待かなと思ったら）

●母子保健係（042-368-5333）
保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士等が、“お子さんの育ちとご家族の健康づくり”を支援いたします。（母子健康手帳の交付／子育て相談室／新生児訪問／乳幼児健康診査・幼児歯科検診／各種講座／定期予防接種 など）

子ども家庭支援センター「たち」



府中市宮町1丁目50番地 くるる3階
開館時間：午前10時～午後8時

子育て家庭やお子さんからのご相談に応じます

子育てに関する相談をはじめ、親子の交流、一時的な子どもの預かりなど、子育てをさまざまな形で支援します。

●子どもと家庭の総合相談（042-354-8701・8702）p.94参照
育児に関する悩み事や相談などをお受けします。

●リフレッシュ保育（042-354-8700）p.44参照
満1歳～就学前のお子さんをお預かりします。

●交流ひろば p.12参照
0歳～就学前のお子さんと保護者が親子で過ごせます。

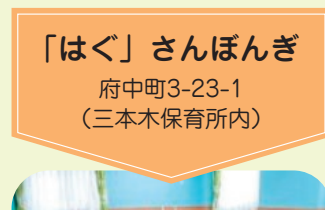


地域子育て支援センター「はぐ」

地域子育て支援センター「はぐ」は、乳幼児を子育て中の方や妊娠中の方を対象とした、ゆっくりと親子で利用できる専用のひろば室です。身近な地域で親子が集まり交流できる場の提供、子育て相談、子育て講座なども行いますので、ぜひ、ご利用ください。



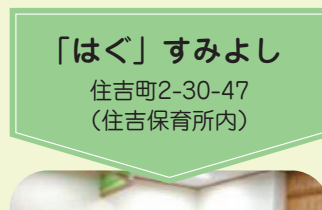
「はぐ」きたやま
北山町3-27-9
(北山保育所内)



「はぐ」さんぼんぎ
府中町3-23-1
(三本木保育所内)



「はぐ」ひがし
若松町3-21-4
(東保育所内)



「はぐ」すみよし
住吉町2-30-47
(住吉保育所内)



「はぐ」ひろば室は、LINEから予約ができます。二次元コードから市公式LINEの友だち登録をお願いします。

利用時間

(1) 9:30~12:00まで

※【もぐもぐタイム】12:00~12:30は、飲食が可能な時間です。ご利用については、午前中にひろばを予約した方に限ります。

(2) 13:30~16:00まで

利用人数

各回7組

利用対象者

市内在住の0歳~就学前のお子さんとその保護者及び妊娠中の方

「はぐ」を含む市立保育所(11か所)では0歳から就学前の乳幼児とその保護者を対象に園庭開放を行っています。詳細は市ホームページをご確認ください。



ご存じですか？ 保育コンシェルジュ

詳細はp.46をご覧ください

お子さんの預け先など各家庭の相談をお受けしながら、認可保育所(園)、認可外保育施設、幼稚園等さまざまな保育サービスの情報提供をしています。

相談日時 月曜日~金曜日(土・日、祝日を除く) 9:00~12:00、13:00~16:00

場所 府中市役所おもや3階保育支援課【拡大図B-4】

相談や質問を受けることが多い項目に関する情報を取りまとめ、「保育コンシェルジュ号」として発行していますので、ご覧ください。



保育コンシェルジュ号はこちらをご覧ください

府中市子ども発達支援センター はばたき

子ども発達支援センター「はばたき」では、発達や学校生活などに不安等を抱える子どもと、その保護者に対し、“**ライフステージが変化しても途切れない支援**”をコンセプトに、福祉と教育の連携による一体的で、切れ目のない支援を行います。

相談から支援までの流れ



総合相談

☎ 042-306-9700
初回の窓口になります。相談の受付や面談予約を行います。お電話でのお問い合わせだけでも、可能です。

ご相談内容に応じて、右の各担当からご連絡します。

まずは、総合相談へご連絡ください。

相談支援

発達相談

心理士などによる発達に関する相談をお受けします。

障害児相談支援

障害児通所支援や障害福祉サービスなどの利用に向けて、支援計画を作成し、関係機関との連携を図ります。

教育相談

心理士が学校生活に関する心配事や悩みなどの相談をお受けします。

就学・転学相談

発育や発達などの心配事のある児童・生徒の就学や転学に関する相談をお受けします。
☎ 042-364-6620
就学・転学相談はこちらの電話番号でもお受けします。



発達支援

児童発達支援(すてっぷ)

未就学の子どもの対象に、通園事業を行います。

グループ支援・個別支援

子どもの特性や発達の段階等に応じて、少人数グループや個別による活動を行います。

保育所等訪問支援

保育所や幼稚園、学校など子どもの通う施設を訪問し、集団生活への適応を目指した支援を行います。

家族・地域支援

関係機関巡回相談

保育所や幼稚園、学童クラブを訪問し、子どもの特性や発達の段階等に応じた関わり方などについて助言を行います。

その他

研修・勉強会を開催するほか、家族支援や関係機関との連携を図ります。

所在地 〒183-0025 東京都府中市矢崎町1丁目12番地

T E L 042-306-9700

E m a i l habataki@city.fuchu.tokyo.jp

F A X 042-306-9291

開館時間 平日午前9時~午後5時(水曜日は午後7時まで)

第2・4土曜日前午9時~正午

※水曜日午後5時~7時、第2・4土曜日は総合相談ほか、一部の業務を行っています。



ふちゅう子育て応援団連絡会 「子育て会議」 やってます！



参加要件は
特にありません
個人の方も大歓迎です！

ふちゅう子育て応援団連絡会「子育て会議」は府中市や府中市近郊で子育て支援に関わっている団体・個人、または子育て支援に興味がある団体・個人の情報交換の場です。

参加者は、子育て支援に興味がある個人／子育て支援団体／親子サークル／個人事業者（各種講師）／任意団体・NPO法人／企業・一般法人／児童発達支援施設／府中市助産師会／府中市社会福祉協議会／府中市私立保育園園長会／子ども家庭支援センター／府中市図書館／市民活動センター／多文化共生センター／府中市役所関連部署など様々な立場の方が参加しています。

- ▶ 参加団体交流会（主に毎月第3月曜日午前に開催）
- ▶ 大規模子育てイベント「広げよう！子育てひろばのわ」開催（府中市共催）
- ▶ ブログやSNSで参加団体の活動紹介などの情報発信
- ▶ 府中市子育て世代包括支援センター「みらい」キッズスペースで子育てひろば「みらいのひろば」開催（毎月4～5回不定期）

ホームページ
はこちら！



子育て会議でイベントやひろばもやってます！

ひろげよう！ 子育てひろばのわ

府中市内の子育てひろば、サークル、団体が一挙に集結！ルミエール府中で一日限りのビッグイベントを開催しています！



毎年9月に開催。子育てひろばが体験できる体験ひろばやいろんな玩具で遊べるおもちゃのひろばなどの楽しいコーナーや、保育コンサルジュや助産師による個別相談など盛りだくさんの内容で実施！

「みらいのひろば」も開催しています！

子育て世代包括支援センター「みらい」の入口前にあるキッズスペースで、子育て会議のメンバーが見守りスタッフとして参加する「ちょこっと☆みらいのひろば」も不定期開催しています。開催日は子育て会議のブログやキッズスペースの張り紙で確認できます！

